

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド・インフラ株式ファンド

第23期（決算日 2018年5月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2006年11月8日から2026年11月20日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所に上場されているインフラ関連株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」（米ドル建て）の投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（毎年5月20日および11月20日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率	投資信託 証 券 組入比率	純 資 産 額 総
19期 (2016年 5 月20日)	円 7,358	円 0	% △13.2	% 98.3	百万円 27,946
20期 (2016年11月21日)	7,902	0	7.4	98.1	28,744
21期 (2017年 5 月22日)	9,949	0	25.9	95.0	32,472
22期 (2017年11月20日)	10,244	500	8.0	98.7	32,329
23期 (2018年 5 月21日)	9,178	0	△10.4	98.6	29,390

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

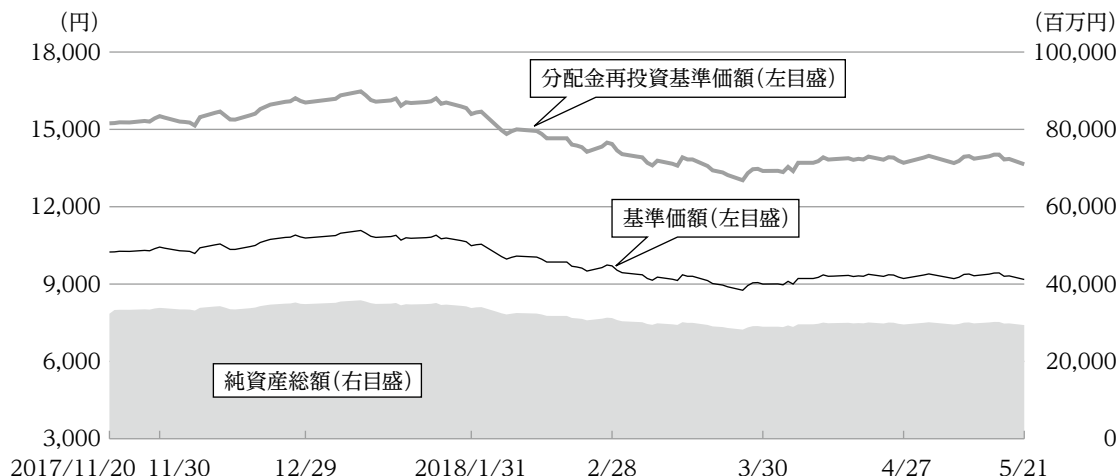
年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託 証 券 組入比率
(期 首) 2017年11月20日	円 10,244	% —	% 98.7
11月末	10,433	1.8	98.1
12月末	10,787	5.3	98.2
2018年 1 月末	10,486	2.4	97.8
2 月末	9,705	△ 5.3	98.5
3 月末	9,002	△12.1	98.2
4 月末	9,216	△10.0	98.7
(期 末) 2018年 5 月21日	9,178	△10.4	98.6

(注) 騰落率は期首比です。

運用経過

基準価額等の推移について

(2017年11月21日～2018年5月21日)



第23期首 10,244円

第23期末 9,178円 (既払分配金0円)

騰落率 -10.4% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・インド株式市場でインフラ関連の株価が下落したこと。
- ・インドルピーが対円で下落したこと。

インド株式市場

インド株式市場は期初から概ね堅調に推移し、2018年1月下旬にかけて海外株式市場が大幅上昇すると連れ高となりました。その後、2月1日に発表された2018／19年度予算案における長期保有の株式に対するキャピタルゲイン課税の導入が嫌気されたことに加え、海外株式市場が調整したことからインド株式市場も下落しました。また、2月中旬に明らかとなった大手国営銀行の不正取引問題も投資家心理を冷やしました。4月から期末にかけては、企業業績の回復期待などを背景に堅調となりました。通期ではインド株式市場は上昇しましたが、インフラ関連銘柄は2017年に堅調だった反動もあり、下落しました。

為替市場

インドルピーは、外国人投資家からのインド金融市場への資金流入などを背景に、期初から2018年1月までは対米ドルで堅調に推移しました。しかし、2月に入ると世界的に投資家のリスク回避姿勢が強まる中でルピーは反落し、その後、原油高と米金利上昇が嫌気され期末にかけてルピー安米ドル高が進行しました。また、円が対米ドルで小動きとなったことから、ルピーは対円でも下落しました。

国内債券市場

2018年1月下旬から2月上旬にかけて、米国債利回りの上昇を受け日銀の操作目標0.1%を試す動きがみられましたが、需給の引き締めから日本国債は買い戻され利回りは低下（価格は上昇）しました。その後も黒田日銀総裁の続投が決定し、現行の大規模金融緩和政策が継続されるとの見方から、利回りは低下傾向となりましたが、4月中旬以降は米国債利回りの上昇を受けて利回りはやや上昇（価格は下落）しました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン

インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割

安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当期は、大手国営銀行の不正取引問題が重石となり売られたインドステイト銀行やICICI銀行の保有などがマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド （国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目		第23期
		2017年11月21日 ～2018年5月21日
当期分配金	(円)	—
（対基準価額比率）	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,064

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン
の組入比率を高位に保つことを基本とします。

インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン

インド経済については、強気の長期見通しを維持しています。政府は長期にわたって持続的な効果が見込まれるインフラ投資を通じた景気支援を行っています。2018/19年度予算案でも高速道路建設を中心としたインフラ整備に重点的に予算が振り向けられました。こうした政府の姿勢が関連企業の受注増加や業績拡大につながることを期待されま

す。地政学的リスクや原油価格の変動といった外的要因のほか、インド国内では2019年実施予定の下院選挙に関連するイベントなどにインド株式市場が影響を受ける可能性もあることから、引き続き状況を注視してまいります。

イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型Ⅰ (適格機関投資家向け)

米国債など海外債券の利回りに追随し、長期的には利回りは上昇するとみています。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1 万口当たりの費用明細

(2017年11月21日～2018年5月21日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	66円	0.661%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,938円です。
(投信会社)	(27)	(0.269)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(37)	(0.377)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(1)	(0.015)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印刷)	(0)	(0.004)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
(その他)	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	67	0.668	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

売買及び取引の状況

(2017年11月21日から2018年5月21日まで)

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
国内	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)		千口 —	千円 —	千口 45,989	千円 50,000
外国	米 ド ル 建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・インフラストラクチャー・ エクイティ・オープン・リミテッド	千口 444	千米ドル 8,500	千口 287	千米ドル 5,500

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

(2017年11月21日から2018年5月21日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

(2018年5月21日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首 (前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	千口 145,157	千口 99,168	千円 107,657	% 0.4
合 計	145,157	99,168	107,657	0.4

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	期首 (前期末)	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・ インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 14,966	千口 15,124	千米ドル 259,759	千円 28,856,666	% 98.2
合 計	14,966	15,124	259,759	28,856,666	98.2

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

(2018年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	107,657	0.4
投 資 証 券	28,856,666	97.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	670,008	2.2
投 資 信 託 財 産 総 額	29,634,331	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(28,856,666千円)の投資信託財産総額(29,634,331千円)に対する比率は97.4%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2018年5月21日における邦貨換算レートは、1米ドル=111.09円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年5月21日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	29,634,331,699円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	670,008,193
投資信託受益証券(評価額)	107,657,077
投 資 証 券(評価額)	28,856,666,429
(B) 負 債	244,051,492
未 払 解 約 金	30,982,343
未 払 信 託 報 酬	210,910,608
未 払 利 息	1,743
そ の 他 未 払 費 用	2,156,798
(C) 純 資 産 総 額 (A－B)	29,390,280,207
元 本	32,024,155,276
次 期 繰 越 損 益 金	△ 2,633,875,069
(D) 受 益 権 総 口 数	32,024,155,276口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,178円

(注1) 元本の状況

期首元本額 31,559,173,965円

期中追加設定元本額 3,111,163,309円

期中一部解約元本額 2,646,181,998円

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

損益の状況

当期(自2017年11月21日 至2018年5月21日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 322,787円
支 払 利 息	△ 322,787
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 3,208,056,357
売 買 益	43,276,539
売 買 損	△ 3,251,332,896
(C) 信 託 報 酬 等	△ 213,126,069
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,421,505,213
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	929,163,204
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 141,533,060
(配 当 等 相 当 額)	(2,481,068,161)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,622,601,221)
計 (D+E+F)	△ 2,633,875,069
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△ 2,633,875,069
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 141,533,060
(配 当 等 相 当 額)	(2,481,068,161)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 2,622,601,221)
分 配 準 備 積 立 金	929,449,551
繰 越 損 益 金	△ 3,421,791,560

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(2,481,068,161円)および分配準備積立金(929,449,551円)より、分配対象収益は3,410,517,712円(10,000口当たり1,064円)ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

＜参考情報＞

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

フ ァ ン ド 名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド	
形 態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型	
表 示 通 貨	米ドル	
運 用 の 基 本 方 針	インドのインフラ関連企業の株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行います。	
主 な 投 資 対 象	インドのインフラ関連企業の株式	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運 用 会 社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	投資顧問会社	ＩＣＩＣＩ ブルーデンシャル・アセット・マネジメント・カンパニー・リミテッド（略称：ＩＣＩＣＩＡＭ）※ ¹
	管 理 会 社	ドイチェ・インターナショナル・トラスト・コーポレーション（モーリシャス）リミテッド
申 込 手 数 料	ありません。	
運用報酬および管理報酬等	年率0.60%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設 立 日	2006年10月9日	
決 算 日	毎年8月31日	

フ ァ ン ド 名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	
形 態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表 示 通 貨	日本円	
運 用 の 基 本 方 針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主 な 投 資 対 象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofAML 国債インデックス（1－10年債）※ ²	
ファンドの関係法人	委 託 会 社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受 託 会 社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主 な 投 資 制 限	・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。	
申 込 手 数 料	ありません。	
信 託 報 酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設 定 日	2002年8月26日	
決 算 日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※1 I C I C I A Mは、I C I C I 銀行と世界有数の金融サービスグループを展開する英国ブルーデンシャル社（以下「最終親会社」）との合弁会社です。

なお、最終親会社およびI C I C I A Mは、主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

※2 ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・インフラストラクチャー・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2017年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

純損益及びその他包括利益計算書

2017年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益	
受取配当金	2,811,074
	2,811,074
費用	
運用報酬	(1,103,805)
保管銀行費用	(121,317)
管理費用	(75,171)
計算事務費用	(48,292)
銀行手数料	(2,105)
取引手数料	(20,755)
免許登録費用	(4,250)
専門家報酬	(14,987)
監査報酬	(31,971)
その他費用	(52,644)
売買委託手数料	(921,871)
	(2,397,168)
投資及び外国為替取引における実現及び未実現利益（損失）	
投資有価証券の売却に係る実現純利益（損失）	20,759,292
投資有価証券の再評価に係る未実現純利益（損失）	29,584,833
外国為替取引に係る実現純利益（損失）	343,652
外国為替取引に係る未実現純利益（損失）	4,002
	50,691,779
償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額	51,105,685
税金	(920,700)
償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額	50,184,985

投資有価証券明細表

2017年8月31日現在の上場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
3M India Ltd	5,084	369,567	1,170,929	0.40%
AIA Engineering Ltd	89,131	1,309,183	1,825,493	0.62%
Amara Raja Batteries Ltd	360,993	4,693,422	4,388,675	1.50%
Ambuja Cements Ltd	1,276,293	3,853,707	5,589,417	1.90%
Ashok Leyland Ltd	595,850	830,933	996,878	0.34%
Ashoka Buildcon Ltd	1,346,820	3,328,868	4,112,073	1.40%
Astra Microwave Products Ltd	715,765	1,278,726	1,456,902	0.50%
Axis Bank Ltd	1,827,784	10,405,849	14,286,121	4.87%
Bharat Electronics Ltd	1,091,519	2,224,112	3,239,667	1.10%
Bharat Forge Ltd	426,298	6,022,416	7,510,363	2.56%
Bharat Petroleum Corp Ltd	475,307	3,441,014	3,927,764	1.34%
Bharti Airtel Ltd	1,365,037	6,838,037	9,120,092	3.11%
Blue Dart Express Ltd	50,000	3,263,119	3,323,380	1.13%
Brigade Enterprises Ltd	180,360	639,982	748,032	0.25%
BSE Ltd	162,409	2,117,277	2,469,291	0.84%
Cholamandalam Inv and Finance co. Ltd	118,763	1,956,419	2,157,349	0.74%
Cochin Shipyard Ltd	106,003	845,530	850,221	0.29%
Consolidated Construction Consortium Ltd	4,838,002	5,187,356	306,081	0.10%
Container Corporation of India Ltd	748,907	11,575,164	15,441,321	5.26%
Cummins India Ltd	605,151	7,804,739	8,626,999	2.94%
Easun Reyrolle Limited	1,499,989	2,257,149	511,982	0.17%
Engineers India Ltd	1,233,246	2,992,338	2,995,682	1.02%
Exide Industries Ltd	402,382	1,292,863	1,237,341	0.42%
Gail India Ltd	610,411	2,918,069	3,607,233	1.23%
Gammon Infrastructure Projects Ltd	11,041,009	2,315,810	664,026	0.23%
Gateway Distriparks Ltd	555,998	2,911,095	1,921,206	0.65%
Gei Industrial Systems Limited	872,000	1,227,946	—	0.00%
Great Eastern Shipping Co Ltd	576,307	3,050,885	3,589,799	1.22%
Gujarat Gas Ltd	498,476	5,989,433	6,065,928	2.07%
Gujarat Pipavav Port Ltd	2,143,373	4,993,339	4,280,692	1.46%
Gujarat State Petronet Ltd	1,653,238	3,312,022	4,932,695	1.68%
Havells India Ltd	1,173,715	5,407,026	8,953,842	3.05%
Hindalco Industries Ltd	1,030,803	3,207,072	3,832,377	1.31%
Hindustan Petroleum Corporation Ltd	477,592	2,634,497	3,643,375	1.24%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産比率 (%)
ICICI Bank Ltd	5,012,632	18,330,947	23,338,369	7.95%
Indian Hotels Ltd	4,058,507	7,023,352	7,534,962	2.57%
Indian Oil Corp Ltd	1,553,813	9,636,030	11,036,701	3.76%
Indusind Bank Ltd	119,664	2,816,179	3,096,963	1.06%
Interglobe Aviation Limited	227,958	4,231,638	4,373,960	1.49%
ITD Cementation India Ltd	2,877,581	1,823,581	7,268,639	2.48%
Jindal Steel & Power Ltd	716,283	1,470,898	1,534,043	0.52%
JK Lakshmi Cement Ltd	858,857	4,596,309	5,709,354	1.95%
KSK Energy Ventures Ltd	510,762	852,744	56,250	0.02%
Larsen & Toubro Ltd	241,855	3,195,657	4,293,027	1.46%
Mahindra & Mahindra Ltd	176,001	3,554,096	3,697,331	1.25%
Multi Commodity Exchange of India Ltd	90,440	1,424,346	1,485,543	0.50%
NRB Bearings Ltd	655,424	1,102,707	1,243,470	0.41%
NTPC Limited	1,363,337	3,290,066	3,593,871	1.21%
Petronet Lng Ltd	595,912	1,972,163	2,114,979	0.71%
Poddar Housing and Development Ltd	133,308	2,434,503	2,811,289	0.95%
Power Grid Corporation of India Ltd	1,741,253	3,818,671	5,963,717	2.02%
Sadbhav Engineering Ltd	2,169,711	3,450,284	9,815,580	3.33%
Shree Cement Ltd	34,256	8,379,475	9,413,344	3.20%
SKF India Ltd	261,652	4,857,670	6,163,896	2.09%
Starlog Enterprises Limited	460,785	873,566	394,452	0.12%
Tata Chemicals Ltd	293,047	1,937,741	2,673,639	0.90%
Tata Power Ltd	3,300,000	4,129,811	4,085,345	1.38%
Tata Steel Ltd	880,931	5,733,112	8,780,356	2.98%
Thermax Ltd	559,536	7,413,125	7,771,309	2.64%
Triveni Turbine Ltd	1,506,622	2,825,515	3,120,782	1.05%
Ultratech Cement Ltd	47,628	3,036,389	2,976,332	1.00%
Voltas Ltd	694,650	3,426,895	5,694,217	1.93%
	71,296,420	240,132,434	287,824,946	98.07%
その他資産			5,645,850	1.93%
純資産			293,470,796	100.00%

「イーストスプリング・インド・インフラ株式ファンド」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2017/2/28 ～2018/2/26		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.215%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,879円です。
（投信会社）	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	
（受託会社）	(6)	(0.054)	
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	24	0.228	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細 (2018年2月26日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 648,000	千円 704,487	% 97.8	% —	% 41.2	% 43.9	% 12.6
合 計	648,000	704,487	97.8	—	41.2	43.9	12.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。
(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債
組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日
国債証券		%	千円	千円	
	第112回 利付国債（5年）	0.4	40,000	40,068	2018/06/20
	第298回 利付国債（10年）	1.3	10,000	10,118	2018/12/20
	第300回 利付国債（10年）	1.5	8,000	8,139	2019/03/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	25,000	25,536	2019/06/20
	第305回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,182	2019/12/20
	第306回 利付国債（10年）	1.4	20,000	20,634	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	25,728	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	51,200	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,100	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	20,886	2021/06/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	42,395	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	53,709	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	43,397	2021/12/20
	第60回 利付国庫債券（20年）	1.4	30,000	32,197	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	55,068	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	50,420	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	23,052	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	43,959	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	64,850	2026/03/20
	第91回 利付国債（20年）	2.3	50,000	59,842	2026/09/20
合 計			648,000	704,487	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。